

連絡先:〒700-0905岡山県岡山市北区春日町5-6 岡山県労働組合会議内 岡山県労災職業病・過労死連絡センター
☎086-221-0133 Email:okakenro@mx1.tiki.ne.jp URL:http://ww1.tiki.ne.jp/~okakenro/karoshi.htm

いのちと健康をまもる愛媛県センター結成ー全国26番目 医療、法律、貧困などの専門機関と労働組合が連携し運動の発展へ

4月14日、第4回中四国ブロックセミナーの開催県愛媛県にいのちと健康愛媛センターが設立されました。

会場の愛媛生協病院には、各団体から45人が参加。愛媛労連田福議長が、「働くもののいのちと健康が悪化し、特に自治体や教育現場、金融機関などで過労自殺が相次いでいる。健康被害を防止・救済し、だれもが健康で人間らしく生き、働くことのできる職場と地域、社会をつくろう」とあいさつし、設立議案が提案されました。

昨年過労自殺した松山市の新任職員のお父さんは「試用期間にもかかわらず、5か月で360時間もの残業をさせられ、だれにも相談することなく自死した。市の対応があまりにもひどいので、過労死認定を求めることを決意した」と訴え、建交労に加入して団体交渉を進めています。

伊予市のゆび曲り症の公務災害認定闘争で、多くの署名や傍聴で裁判で勝訴し、認定を求めていることなど、県内にも広がる健康破壊の一端が出されました。

センターは、こうしたいのちと健康悪化に対して、医療、法律、貧困問題の専門機関と労働組合が連携を強め、いのちと健康をまもる運動を発展させるとしています。

理事長には、愛媛民医連の河野文朗氏、事務局長には愛媛労連竹下氏が選出されました。

全国26番目の地方センターで、中四国ブロックで5番目です。岡山や広島からは、連帯あいさつやメッセージが寄せられました。地元新聞5社が報道し、テレビもニュースで放映しました。

全国センターの田村副理事長が、「地方センターの役割とこれからの課題」と題して記念講演をしました。



設立総会で選出された役員のみなさん

松山市職員が「過労自殺」ー遺族が建交労に加入 5ヶ月で312時間の時間外 余りにも過酷な勤務実態

昨年春に大学を卒業し、希望に胸を膨らませ4月から松山市に就職し、納税課で勤務していたKさんは就職して5ヶ月後の9月5日に22歳の若さで過労自殺しました。遺族から昨年12月に市から謝罪ないことや、不誠実な対応について相談があり、建交労に加入して市に対し要請を行いました。12月27日に松山市人事担当者との話し合いで詳細な「出勤簿」が出され、その内容は5ヶ月間で324時間、過労自殺する8月には120時間の時間外勤務を行っていた過酷な勤務実態が明らかになりました。1月26日にも市に対して申し入れを行い、遺族に対して誠意ある謝罪、公務災害・遺族補償を速やかに認定し救済することや未払いの時間外勤務手当てを払うことなどを要請しました。申し入れ後には松山市記者クラブで記者会見を行い「第2第3の犠牲者を出したくない。」と訴えました。今後はこの問題を社会的に明らかにし、世論の支持を強め公務災害認定を勝ち取ります。(建交労愛媛県本部ニュースNo.56 より転載)

山口センター「メンタルヘルス不全への対応」4回連続講座

第1回目は講師に、精神科医師の永岡元博先生が担当し、メンタルヘルス全般について、産業ストレスとメンタルヘルス不全について総合的・基本的な講義がおこなわれました。第2回目（3月3日）第3回（4月14日）は、山口自治労連副委員長の梶山幸生氏（山口県労安センター理事）が講師を担当（写真右）、「職場にメンタルヘルス不全者をださないために」と題して、「職場から心の病を出さない」1次予防と「早期発見・早期治療」の2次予防について講義をおこないました。教員、自治体職場、民間大企業、中小企業の職場からの参加と労働相談センターの担当相談員の方々の熱心な姿がみられます。第4回目は5/12に予定されています。



3月27日・四国トンネルじん肺記念集会&組織拡大決起集会開催 「四国トンネルじん肺闘争」から24年間・ じん肺根絶・基金制度創設を確認



建交労四国労職部会は2012年3月27日、徳島県池田町で「四国トンネルじん肺記念集会」&「組織拡大決起集会」を開催し四国から80名、愛媛から17名が参加しました。社会の発展のために、地底でトンネル工事に従事し「じん肺」により無念な思いを残して逝った700名余名の原告のご冥福を祈り、日本から悲慘なじん肺を根絶させる決意を誓いました。

組織拡大決起集会では、愛媛から大西書記長が「愛媛県本部の組織拡大の取り組み」として、全自治体での健康相談会の取り組みや、しまなみ分会の拡大の成果などを報告しました。また、高知からは振動障害不支給取り消し裁判、徳島からは社会復帰運動などの取り組みが報告され、今後も組織拡大に全力で取り組むことが確認されました。

（建交労愛媛県本部ニュースNo. 58 より転載）

- 第4回いのちと健康をまもる中四国ブロックセミナー 6月9～10日**
- 参加申し込み 締切第1次＝5月18日、第2次＝6月1日、最終7日
- 分科会の討論テーマ（案）を案内チラシに提示しています。
- 宿泊案内は、愛媛大学生協（TEL089-924-2503、FAX 089-923-3400）